

今日も世界は変わっている

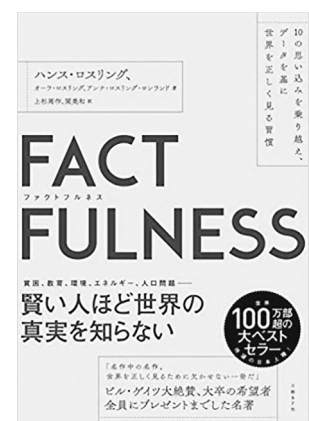
副学長・京都和食文化研究センター長 宗田好史

昨年4月に刊行され、今年1月に早くも邦訳が出たH.ロスリング他著『FACTFULNESS (ファクトフルネス) 10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣』は、世界100万部、国内30万部を超えるベストセラーになったという。著者は1948年生まれのスウェーデン人医師、公衆衛生学と統計学の研究者。1979年から81年までモザンビークの田舎で医療に携わったことから途上国の経済発展と農業、健康、医療に関わり、WHO、UNICEFのアドバイザーも務めた。我々読者の無知と偏見を啓くため、息子とその妻の協力で分かりやすく語っている。

分断、悲観、パターン化、単純化等の誰もが持っている10の本能的な思い込みに陥り、誤ったイメージを抱くことを平易に解説している。データを上手に使い、大局を抑え、的確にファクトを導く、その鮮やかな手際が光る。南アジアやアフリカの低所得国の食糧・農業問題や医療事情とその解決策の功罪をファクトフルに語る姿勢に憧れてしまう。

私は1980年代後半から足掛け7年ほど国際連合の機関に勤め、アジアの途上国の都市開発に携わった。その国々の一人当たりGDP(国民所得)と平均寿命は1980年から2019年までに劇的に増加し、世界は大きく変わった。特に人口の多い中国、インド、インドネシアの変化が国際社会を大きく変貌させた。しかしまだアフリカの多くの国々は低所得、短寿命のままである。国際協力は今も続いているが、社会の不正と貧困に苦しむ人々は移民、難民として脱出している。現代の国際社会を正しく理解するファクトはまだまだ少ない。

一方、この間に豊かになった人々の変化を見失いがちだという。身近な韓国、中国、台湾等でも急速に高齢化が進み、今後人口減少が進むことはよく知られている。しかし、東南アジアと南アジア、中近東と北アフリカの国々の報道は少ない。ただ、その変化を身近に感じられるのが、現在の京都で増加するインバウンドの人々、海外の観光客である。欧米先進国の人々も増えてはいるが、東アジアと東南アジアが多い。1970年代の日本人がそうだったように、一人当たりGDPと平均寿命が延びると海外旅行に出る。当時の日本がそうだったように、海外を知ると自国に対する見方が変わる。視界がグローバルに開かれる人とローカルに閉じる人に分断されもする。有形無形の文化が失われる反面、文化遺産の保存が進む。そして、その間着実に家族と地域社会が変わっていく。これらの変化をファクトフルに示したい。今も変わる変化を的確に理解するためのファクトを図化したいと思っている。



『FACTFULNESS (ファクトフルネス) 10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣』H.ロスリング他著、日経BP社、2019年

プラス思考

生命環境科学研究科 今 吉 亜由美

あなたはどのような人生を送りたいですか。私は臨終に、ああ、私の人生楽しかったな、と思いながらチーンといきたいのですが、そのためにはその時まで、やりたい事に常に全力で取り組み続け、反省はあれど後悔なしの濃厚な毎日を送る必要があります。

今回ご紹介する本は、Napoleon Hill 著 (田中孝顕訳) の『思考は現実化する』(きこ書房) という本です。冒頭の質問にすぐに答えられ、自分の人生目標が明確にイメージできている方は、本書を読む必要はありません。この本は、端的に (乱暴に) 申すと、絶対にできるから目標をありありと思い描け！絶対にできるから信念を持って行動せよ！という事が書かれた本です。三十代に突入したばかりの未熟な私が人生について語るなんてとんでもないのですが、だからこそ本書に感化される点も多く、心に留めておきたい一冊となっています。

本書の紹介に先立ち、私自身は本書で多用されている成功という言葉はあまり好きではありません。なぜなら、すべての失敗は成功に必要な不可欠な要素であり、失敗と成功はひと続きになっていて区別できないものと考えているからです。そして例え成功したとしても、するとまた次の成功に向けて取り組みたくなる訳で、その成功は次の成功に向けた土台となり、単にゴールではないと考えているからです。ですが、本書で用いられる成功という言葉もそのような意味を含有していて、さらに成功という言葉が「自分の人生の目標を達成する」という様なとても大きな意味で

用いられている事を記しておきます。

さて本書には次のような事が書かれています。考える事さえできれば、それ (人生目標など) は必ず実現できること。そのためには考えた事をあたかも既に実現しているかの様にありありと思い浮かべ、それに向けた行動計画を立てて即行動すること。その際、プラスアルファの努力を惜しまず、いくら失敗しても屈しないほど明確な目標と燃えるような意欲を持ち続けること、です。さらに、如何に考える事が大切であるかや、自分が欲しいと思うことは何よりもまず他人にそうしてあげることが重要であることも書かれています。また、良い指導者 (リーダー) になるためには何が必要か、逆に悪い指導者とはどのような人か、などについても触れられています。

それらすべてに共通して言えることは、「よく考え明確にイメージせよ、そして考える事は必ず良い事であれ」という事です。行動する時も、失敗した時も、そして指導者の立場にいる時も、常に良い事を明確に考えている必要があります。

「人間は自分が考えている様な人間になる」とも述べられていますが、本当にその通りだと思います。たとえ現状が同じだとしても、暗い事を考えていれば、負のスパイラルに陥りますし、良い未来を考えていれば、なぜか最終的にはうまくいくものです。なぜか、と書きましたが、考えは行動に直結するので、それは必然のことと思われまます。

私は化学の研究者ですが、研究についても

同じ事が言えます。化学の研究は毎日未知の反応を仕込みますが、反応を仕込む時、きっと無理だろうと思って仕込めば、たくさんの副生成物が出てきた時点で何も考えずにその反応は捨ててしまいます。一方、絶対にできるはずと思ってその反応を仕込めば、複雑な副生成物が生じたとしても、その中からごく微量の隠れている鍵化合物を手にする事ができたり、副生成物の解析からうまくいかない原因が突き止められたりして、成功に繋がる素になるものです。そのひとつひとつの積み重ねが後々に失敗で終わるか成功の実を結ぶかの劇的な差になるわけで、物事を良い方向に考えるという事は、現状は同じでも次の行動を変え、未来を変える事に繋がります。研究とは現時点ではできない事に挑戦する事であるため、現状の報告例を調べれば調べるほどできない例ばかり出てきて、できないと思ってしまうものです。そんな時、自分の明確なイメージとプラスの思考が、新たな道を切り開くのに如何に重要であるかは言うまでもありません。

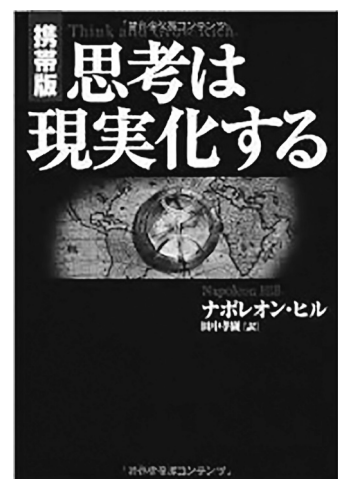
また私は助教で指導者の立場にありますが、常に明るい正の雰囲気を感じたいと思っています。誰も負のオーラを醸し出している上司に付いていきたいとは思いませんし、上司が必ずできると思っていない事は、誰もやりたくありません。常に良い事を考えている明るい指導者でありたいと思っています。

私は自分で自分を認められる人生を送るのが、人生を送る上で最も大切な事だと思っています。そのためにひとつ決めている事があります。それは「迷ったらやろう」という事です。

たとえば、次の例は自分の中のほんの一例ですが、私は学生時代に非常に高度で厳しいゼミに応募し、またフランス留学を経験しました。これらは当初やりたいけれど自信がなく、やめておこうかという考えがよぎったも

のです。しかし、迷ったらやろうと既に心に決めていたため行動したところ、結果、ゼミでは本当に素晴らしい化学仲間に出会い、フランス留学では何にも代え難い経験ができました。今ではそれらの経験なしには自分を語る事ができないほどで、自身に非常に大きな影響をもたらしました。もしそれらに挑戦していなかったら、と思うと恐ろしさを感じるほどです。ですが、実際には、もしそれらを行わなかった立場だったとすると、きっとその重要な経験を失っていた事自体に気付かず、今頃のほんんと過ごしていたのだらうと思います。そのため、とりあえず迷ったらやろう、そして失敗して反省はしたとしても後悔だけはないよう行動してみよう、と心に決めています。挑戦せずに、逃している事さえ気付かない事が本来は最も怖いことである事を自覚し、一瞬弱気になりそうな自分がいた時に、奮い立たせられるようにしています。迷ったらやろう、絶対にできる、そうプラスに考えて、行動に移すよう心がけています。

自分の人生の目標の達成とは、自分の思考で決まり、自分の価値観で成功かどうかが決まります。そして人間は自分が考えている様な人間になります。一日一生、すなわち一日は一生の縮図である、とも言われますが、自分で自分を認められるような人生を送るために、やりたい事をよく考え、それを明確にイメージし、今日を大切に、プラス思考で毎日を積み重ねていきたいと思っています。



『思考は現実化する』
Napoleon Hill 著 田中孝顕
訳、きこ書房、2005年（携
帯版）

新着図書の見方

府大図書館には日々新着図書が入ってきています。

カウンター中央のブックトラックに新着図書コーナーを設けていますが、図書館に来館できない時でもスマホや PC から一覧で見ることができます。

以下に蔵書検索 (OPAC) で見る方法を 2 通り紹介します。

方法①

3館合同蔵書検索システム
 京都府立京都学・歴史館 京都府立大学附属図書館 京都府立医科大学附属図書館

検索条件入力

検索 クリア

検索画面

「カテゴリ検索」を開いて「府大:新着リスト」を選ぶと、各月の新着図書の一覧を見ることができます。

カテゴリ検索

カテゴリ検索トップ

- ・ 昨年度のベストリーダー
- ・ 昨年度貸出回数が多い資料の一覧です。
- ・ 資料館:新着リスト
- ・ **府大:新着リスト**
- ・ 府大:電子ブック一覧
- ・ 府大:電子ジャーナル一覧

「府大:新着リスト」をクリック!

カテゴリ検索トップ >

府大:新着リスト

- ・ 2019年9月
- ・ 2019年8月
- ・ 2019年7月
- ・ 2019年6月
- ・ 2019年5月
- ・ 2019年4月

見たい月をクリック!

方法②

● ISSN :
 ● NCID :
 ● 言語 :
 ● 出版年 : から
 ● 分類 :
 ● 和洋区分 : 全て
 ● 請求記号 :
 ● 所在 : 全て
 ● 提供形態 : 全て
 ● 新着 : 10 日以内
 ● 資料ID :
 ● 府内地理区分 :

一覧表示方法: タイトル順 20件ずつ

検索 クリア

詳細検索画面

画面上部の分館指定で府大図書館に☑を忘れずに!!

「新着」欄に日数を入力し検索すると、直近●●日以内に入った新着資料の一覧が見られます。

方法①②の検索結果

30. □ 九州に偏在する中国系彫刻についての基礎的研究: 薩摩塔と宋風獅子の基準設定にかかる考察.
 井形進編, 九州歴史資料館, 2018 (科学研究費補助金(基盤研究C)研究成果報告書:平成26-29年度).
 府大: 2F書庫 II (専門図書) 714|||

31. □ 教育がもたらす人生の幸せ, 改訂版.
 言の葉協会編集委員会編. 言の葉協会, 2019 (言の葉賞concept book:2019番号).
 府大: 2F書庫 I (専門図書) 371||K

32. □ 共感・時間・建築.
 山名善之, 塚本由晴編著/榎文彦 [ほか] 共著. TOTO出版, 2019 (TOTO建築叢書:10).
 府大: 開架 II (自然科学・工学・産業) 520.4||Y

33. □ 京の町家: 生活と空間の原理.
 島村昇 [ほか] 著. 鹿島研究所出版会, 1971 (SD選).
 府大: 開架 II (自然科学・工学・産業) 521.86||S

検索結果一覧画面

方法①では図書、方法②では図書・雑誌別に一覧が表示されます。タイトルをクリックすると資料の詳細を確認することができます。

※「所在」を府大図書館に限定しない場合、研究室の資料や学部・学科資料室の資料も一覧に含まれます。

相互利用サービスを活用して文献を入手しよう

必要な図書・雑誌が学内にない場合、所蔵している図書館等から図書を借り受けたり、複写物を取り寄せたり、他大学等に閲覧に行くことができます。これらのサービスを総称して「相互利用サービス」と呼んでいます。文献入手の際には、相互利用サービスをご活用ください。

●受付時間及び場所

事前に OPAC や CiNii Books で学内にないことを確認し、カウンターで申し込み手続きをしてください。図書や複写物の取り寄せは、マイライブラリからも申し込みができます。

受付時間 平日 9 時～ 17 時
受付場所 2 F 相談カウンター

マイライブラリを利用するには、利用者 ID (学生証番号) とパスワードが必要です。パスワードはカウンターで事前登録をしてください。

●対象者

府大の学生、教職員

●内容及び利用方法

1. 図書の取り寄せ

本学にない図書を大学図書館や京都府内公共図書館等から借り受けることができます。

料金

- ・大学図書館等から借り受ける場合は送料が必要です。
- ・京都府立図書館、京都府内の公共図書館・読書施設等から借り受ける場合は無料です。

(注)

- ・借用先の指示に従っていただきます。
- ・館内または学内での利用になります。
- ・視聴覚資料や禁帯出図書、貴重資料等、その他各館の規則により制限のあるものは取り寄せできません。
- ・他館の資料です。取り扱いには十分注意してください。

2. 複写物 (コピー) の取り寄せ

本学にない図書の一部や雑誌論文の複写物を大学図書館等から取り寄せることができます。

料金 所蔵館の指定する複写料と送料が必要です。

3. 閲覧依頼

資料を所蔵する大学図書館等を直接訪問し、閲覧することができます。事前に、所蔵確認や紹介状の発行等の手続きをします。

●利用上の注意事項

学習や研究目的に限ります。

手続きには時間がかかります。余裕をもってお申し込みください。

相談カウンターでは、上記のほかにも、学習・研究活動のサポートのための様々な相談を承っています。お気軽にご相談ください。

図書館からのお知らせ

◆図書系システムの更新に伴う臨時休館について (予定)

図書系システム更新(5年に1度)のため、年内を目処に臨時休館をさせていただく予定です。日程が決まり次第、図書館ホームページや館内掲示等でお知らせいたします。大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

◆冬期休業に伴う冬休み長期貸出について

図書系システム更新のため、2019年9月時点では未定となっております。対象期間や冊数等が決まりましたら、図書館ホームページや学内・館内掲示等でお知らせいたします。

◆図書館報「なからぎ」に関する展示を行っています

図書館報「なからぎ」最新号の随筆ページで紹介している図書を府大専用インターネットコーナー付近の展示ラックに展示しています。紹介図書と併せて府大図書館の職員が選んだ関連図書も置いています。

展示中の図書は、貸出もしていただけます。

ご来館の際は、ぜひお立ち寄りください。



カレンダー

平日 9:00~ 21:00	土・日 9:00~ 17:00	休館 第2水曜日 祝日 年末年始
----------------------	-----------------------	---------------------------

※平日17時以降及び土日には行っていないサービスがあります。ご了承ください。詳しくは、図書館ホームページでご確認ください。

2019年10月							2019年11月							2019年12月<未定>						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5						1	2							
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30	29	30	31				

10/7(月) 夏休み長期貸出返却日

12/28(土)~1/4(土) 年末年始休館

図書系システム更新のため、2019年12月を目途に臨時休館をさせていただく予定です。日程が決まり次第、図書館ホームページや館内掲示等でお知らせいたします。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

なからぎ 京都府立大学図書館報 227号 2019年10月発行 編集発行人：菱田哲郎
 発行所：京都府立大学附属図書館 〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 TEL:075(703)5128~5130
 FAX 075(703)5192 ホームページ <https://www2.kpu.ac.jp/toshokan/toshokan.html>